

第1学年 日本語科（初級） 年間指導計画

【本年度の重点目標】日本語の初級文法・語彙・漢字（500字程度）を習得させる。また、「聞く・話す・読む・書く」能力を身につけさせる。

学期	考査	月	学習単元		主な学習内容	時間数	指導のねらい・留意点	
			文型	漢字				
一 学 期	中 間	4月	名詞文 時間	1～50	学校で使う名詞（教科、教室など） ～は～です ～は～じゃないです 指示語 ～は～円です 時間	16	簡単なあいさつや自己紹介ができる 教室の場所や時間割が聞ける 物の値段が言える	
		5月	動詞文 授受動詞	1～100	動詞文 (人)に(物)をあげます／もらいます	18	日常生活のごく基本的な行動が言える 物の授受表現が使えらる。	
	期 末		形容詞文 (非過去)	100～150	い形容詞・な形容詞			身の回りの事物の様子や感想が簡単に言える
		6月	形容詞文 (過去形) 比較 存在文	150～250	い形容詞・な形容詞 ～は～より～ ～と～とどっちが～ ～は～で一番～ ～が～たいです ～は～にあります／います	21	過去の事物の様子や感想が簡単に言える。 自分の好きなことや得意なことが言える。 学校の中の説明ができる。	
		7月	て形	251～300	～てください ～ています ～て、～て ～てから、～ (形容詞・名詞) くて(で)、～	13	身の回りの人に簡単な依頼ができる。 て形をつかって動詞文をつなぐ。 形容詞文、名詞文をつなぐ。	
			書写		硬筆			文字の形を意識させる。
	二 学 期	中 間	9月	ない形 た形	301～350	～ないでください ～なくてもいいです ～なければなりません ～たことがあります ～たり、たり～ ～たほうがいいです	22	学校・社会の規則、行為の必要不必要が理解 できる。 経験したことについて話せる。 簡単な自分の意見が言える
10月			辞書形 命令形	351～370	～ことができます ～まえに、～ ～ろ	26	能力や趣味について簡単に話せる。 命令形が使われる場面を知る。 禁止形が使われる場面を知る。 普通体と丁寧体の違いを知り、使い分ける。	
期 末			禁止形 普通形	371～400	～な ～から(理由) ～けど			
		11月	推量表現 連体修飾	401～425	～と思います ～でしょう ～かもしれません ～ている人は～です	24	自分の意見(感想・推量)が簡単に言える 人や物をより詳しく言える。	
学 期			12月	条件 変化 可能形	426～450	～と、～(必然的結果) ～とき ～くなります／～になります ～たら／～ても 可能形	15	～と の表現を理解する。 状況の変化を簡単に言える。 仮定した話が言える。 できること、できないことが言える。
		三 学 期	年 末	1月	状況文 行為の授受	451～470	自Vています／他Vておきます／他Vて あります ～てあげます／もらいます	18
2月	受身文 使役文			470～500	れます／～(ら)れる ～を～(さ)せます	22	人から受けた行為を受身文を使って言える。 行為の強制を使役表現を使って言える。	
3月	敬語		復習	尊敬語／謙譲語	13	身の回りの敬語を聞いて理解する。		